

第6学年 英語科学習授業案

授業者 HRT 岩下 城
ALT Robert Paterson
JTE 岩崎 利香

1 単元名 行ってみたい国を紹介しよう

2 単元について

本単元では行ってみたい国を題材にし、互いに行ってみたい国を尋ねたり答えたりする活動を行う。まず始めに、世界のいろいろな国の国旗や有名な物の写真を見ながら様々な国の文化についてふれる。他国の文化にふれることを通して、自分たちの国との違いやお互いのよさにも気づかせていきたい。

6年生はこれまでに、「誕生日はいつ」「自分の一日を紹介しよう」「できることを紹介しよう」「夢を語ろう」など、自分のことを相手に伝える表現を学習してきた。普段何気なく日本語でしている会話を英語で行うことは、子どもたちにとってやりがいのある楽しいと感じられることであり、自分のしゃべった英語を分かってもらえたときの喜びはとても大きいものである。相手に分かってもらえる喜びを味わうことが、さらにもっと伝えたいという意欲になり、また相手のことを分かろうという姿勢にもつながると考える。

本単元の会話では、国名を答える以外に“I want to see～.” “I want to eat～.” など、その国でしたいことも合わせて伝える。聞かれたことに答えるだけでなく、理由を付け加えて、さらに会話をふくらませる形で英語表現に親しませる。5時間目には自分が行ってみたい国について理由も含めて友だちと紹介しあう活動を行う。理由を紹介しあうことで、行きたい国が同じでも理由が様々であることを知ることができる。そうすることで、人によって感じ方などが違うことに気づかせたり、友だちの新しい一面を知ったりすることができると思う。

3 児童の実態

男子14名（特別支援学級在籍児童1名）、女子6名、計20名の学級である。今年度の6月に行った英語学習に関するアンケートから、全員の児童が「すごく楽しい」「楽しい」と感じており、特に友だちやALTと英語を使ってコミュニケーションすることに楽しさを感じている児童が多いことがわかる。

週に一度の英語の時間をとても楽しみにしており、ゲームや友だちとの活動の中で笑顔が多く見られる。6年生の一学期は、5年生の時と比べて活動への積極性が低くなったように感じたが、最近では再び元気いっぱい活動に取り組むようになってきている。

これまで「外国語活動」として英語に慣れ親しむことを目的として活動してきているので、話す・聞くに関してはあまり抵抗がなく、個人差はあるが全員が「よく聞き取れる」「少し聞き取れる」を回答している。今年度から英語特区となり「英語科」となったが、他教科で書くことに苦手意識を持っている児童にとっては英語も例外ではなく、書く場面になると意欲が低下してしまう児童もいる。書くときには、音と合わせて記憶できるように発話しながら書くよう声かけをしている。

『山梨市 英語の学習アンケート』から（6月実施）

①英語の学習は楽しいですか。			
すごく楽しい 10	楽しい 10	あまり楽しくない 0	楽しくない 0
②あなたは、英語の学習に進んで参加していますか。			
進んで参加している 8	どちらかと言えばしている 12	どちらかと言えばしていない 0	進んで参加していない 0
③英語の学習で楽しいと感じるところはどんなところですか。（選択）			
<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に活動するところ（12） ・英語で質問したり答えたりするとき（5） ・英語を読むとき（5） ・アクティビティ（5） ・思ったことや考えたことを英語で話すとき（2） ・担任の先生が教えてくれるところ（1） 		<ul style="list-style-type: none"> ・英語を聞いて言葉が分かったとき（9） ・ALTやJTEの先生と話すこと（5） ・外国のことが分かったとき（5） ・英語を聞くとき（4） ・英語を書くとき（1） 	
④先生やALTが話している英語を聞きとることができましたか。			
よく聞きとれる 10	少し聞きとれる 10	あまり聞きとれない 0	全く聞きとれない 0
⑤英語の学習の時、進んで話そうとしていましたか。			
進んで話そうとしていた 9	少し話そうとしていた 10	あまり話そうとしなかった 1	全く話そうとしなかった 0

⑥英語の文字を読んでみたいと思いますか。			
とても思う 1 2	少し思う 6	あまり思わない 1	思わない 1
⑦英語の文字を書いてみたいと思いますか。			
とても思う 8	少し思う 9	あまり思わない 2	思わない 1
⑧外国のことをもっと知りたいと思いますか。			
とても思う 1 4	少し思う 5	あまり思わない 1	思わない 0
⑨もし、あなたに外国の人が英語で話しかけてきたら、あなたはどのように思いますか。（選択）			
<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーを使って受け答えをする（1 3） わからない（3） だまっている（0） 		<ul style="list-style-type: none"> 英語で受け答えをする（3） 日本語で受け答えをする（1） その場から逃げる（0） 	
⑩将来、生活の中で英語を使ってみようと思いますか。			
とても思う 9	少し思う 1 0	あまり思わない 0	思わない 1

4 研究との関わり

今年度の外国語教育研究部会のテーマである「意欲的に英語学習に取り組む児童・生徒の育成～Relevance を高めたタスク活動の工夫を通して～」を受けて、学習の中で、旅行者となって各国を旅して回る場を設定する。その中で会話をするだけでなく、それぞれの国の食べ物カードを集める活動を行うことで、自分の活動の成果が目に見える形で残り、子どもたちの意欲向上につながるを考える。また、本時に集めたカードを使って次時の“I want to eat ～.”を行うことで、学習のつながりがよりスムーズになると思われる。

5 単元の目標

- 国名に関する言葉や表現に親しみ、行ってみたい国の会話に意欲的に取り組む。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 行ってみたい国を尋ねたり、答えたりすることができる。
- 行ってみたい国でしたいことを言うことができる。
- 国名の単語を書き写すことができる。【表現の能力】
- 国名に関する言葉に使われている表現や行ってみたい国を尋ねたり答えたりする言い方が分かる。
- 国名の単語を読むことができる。【理解の能力】
- 世界の有名なものを知り、外国の言葉や文化の違いを理解する。【異文化に対する関心・理解】

6 単元の指導計画

時	主な学習内容	言語材料
1	<ul style="list-style-type: none"> 世界のいろいろな国の言い方を知る。 世界のいろいろな国の名前や文化を知る。 	Japan, America, China, France, Australia, India, Spain, Greece, Egypt, Brazil,
2	<ul style="list-style-type: none"> 行きたい国について尋ねたり答えたりする表現を知る。 国名を書き写す。 	Where do you want to go? I want to go to ~.
3 本時	<ul style="list-style-type: none"> 行きたい国について尋ねたり答えたりする表現に慣れる。 国名を書き写す。 	Where do you want to go? I want to go to ~.
4	<ul style="list-style-type: none"> 行ってみたい国の尋ね方や答え方に慣れ親しむ。 その国でしてみたいことを表す表現に慣れる。 	Where do you want to go? I want to go to ~. I want to see ~. I want to eat ~. Let's go to ~.
	<ul style="list-style-type: none"> 行ってみたい国について友達と伝え合う。 	Where do you want to go? I want to go to ~. I want to see ~. I want to eat ~. Let's go to ~.

--	--	--

7 単元の評価規準

コミュニケーション への関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	異文化に対する 関心・理解
国名を表す言葉や表現に親しみ、行ってみたい国を尋ねたり、答えたりする会話に積極的に取り組んでいる。	(1) 行ってみたい国を尋ねたり、答えたりすることができる。 (2) 国名を表す単語を書き写すことができる。	(1) 国名を表す単語や表現を理解することができる。 (2) 国名を表す単語を読むことができる。	世界の有名なものを知り、外国の言葉や文化の違いを理解している。

8 本時の学習

- (1) 日時 平成27年2月4日(水) 5校時(2:00~2:45)
 (2) 場所 牧丘第一小学校 6年教室
 (3) 目標 ①行ってみたい国を尋ねたり答えたりすることができる。(表)
 ②国名を書き写すことができる。(表)
 (4) 展開

過程	時	学習活動	HRT ○ ALT ☆ JTE □	備考
Let's start	5	1. あいさつをする。 ・名札を受け取る。 ・ALTと簡単な会話を する。	☆□ 一人ひとり呼び、手渡ししながら、“How are you?”などの質問をする。目を見て、はっきりと受け答えができたなら賞賛する。 ○ 机間巡視しながら空いている席に座り、戻ってきた児童と会話する。	☆名札
	3	2. 歌を歌う。		
Let's try	2	3. 本時のめあてをつかむ。 行ってみたい国を尋ねたり、答えたりしよう。		
	5	4. 世界の国名の言い方を復習する。 Japan, America, China, France, Australia, India, Spain, Greece, Egypt, Brazil, Where do you want to go? I want to go to ~ .	☆国旗カードを見せながら、世界の国名の言い方を復習させる。その際、単語のみで言わせるのではなく、語形に当てはめながら行う。 “Where do you want to go?” “I want to go to ~ .” ○□児童が正しく発音できていない単語がある場合は取り出して指導する。	☆ピクチャーカード
	15	6. トラベルゲーム A : 各国担当者 B : 旅行者	AB : Hello A : Where do you want to go? B : I want to go to ~ . A : OK. Here you are. B : Thank you. See you. A : See you.	○チケット ○☆□ ステッカー
		①各自のペアの位置からスタート。 ②Aは出されたチケットに自分の担当の国名を書く。 ③Bは食べ物カードを一枚取る。		

Let's look back	10	<p>④Aが “Where do you want to go?” と尋ねる。 ⑤Bは “I want to go to ~.” と答える。 ⑥Aは 言われた国名をチケットに記入する。 ②～⑥を繰り返す。 ・必ずALTのいる国へ行って会話をする。 (Bの児童にステッカーを貼る。) ・HLTとJTEは巡視しながら、上手く言えない児童の支援を行う。 (Aの児童にステッカーを貼る。)</p>	<p>評価【表現】 トラベルゲームで、行きたい国を尋ねたり答えたりすることができる。 【行動観察・ワークシート】</p>	○ワークシート
	5	<p>3. 国名を書き写す。 Egypt, Brazil, を ワークシートに書き写す。</p> <p>7. 今日の振り返りをする。 ・振り返りカードに記入する。</p> <p>8. あいさつをする。</p>	<p>○ワークシートを配る。 ☆児童にアルファベット読み、単語の読み方を発話させる。 ○☆□4線に正しく書き写すことができるか確認する。 ○☆□書きながら発話させる。</p> <p>評価【表現】 国名を表す単語を4線に正しく書き写すことができる。【行動観察・ワークシート】</p> <p>○☆□あいさつをする。</p>	

板書計画

<p>行ってみたい国について尋ねたり答えたりしよう</p> <p>AB : Hello A : Where do you want to go? B : I want to go to ~ . A : OK. Here you are. B : Thank you. See you. A : See you.</p>	<p>ピクチャーカード</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> <td style="width: 33%; height: 30px;"></td> </tr> </table>									